日本ラッド株式会社
NIPPON RAD INC.

第50期期末報告書

2020. 4. 1 ▶2021. 3. 31
証券コード 4736

50th Anniversary Nippon RAD Inc.

- 日本ラッドは創業50周年を迎えました。-

株主・投資家の皆様へ

株主の皆様には、平素より多大なるご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社の第50期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）が終了いたしましたので、事業の概況についてご報告申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響によりインバウンドの需要の消失、企業活動の停滞による経済状況の悪化に対し、政府による大規模な経済対策や企業努力により持ち直しの動きも出てきておりますが、感染の収束が未だ見通せない状況であり、経済活動の回復見通しも不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社は、新型コロナウイルス感染拡大防止ソリューションの販売開始、業務効率促進のための電子署名・電子契約ソリューション販売における業務提携、弊社のビジネス・インテリジェンス領域においては今までカバーしきれなかった新たなお客様層に向けたデータベースアプリケーション「AttackBoard」を事業譲受、東京大学ASANOプロジェクト開発の独自SD-WAN技術を利用した手軽で強力なVPNシステムの販売を開始するなどウィズコロナ・ポストコロナ時代のDX化、働き方の一層のデジタル化・リモート化に即したソリューションの開発・市場投入を行ってまいりました。また既存事業におきましては、主に対面での営業活動や展示会への出展が制限される中、電話およびWEB会議やオンラインセミナーを通しての情報収集および提案活動への切り替えを行ってまいりました。

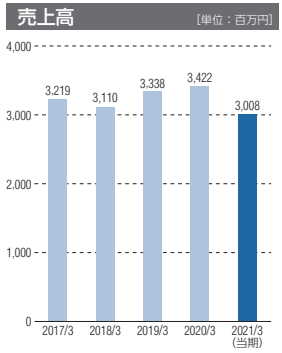
株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

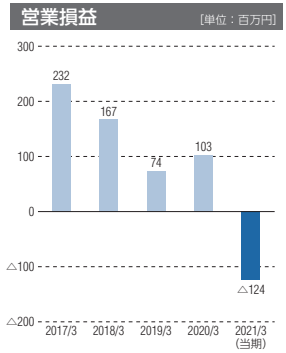
代表取締役社長
須澤　通雅

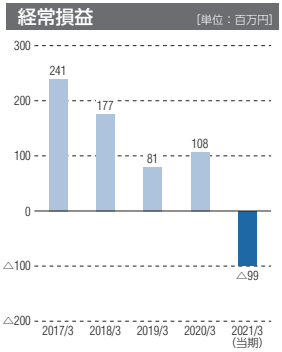
日本ラッドは、1971年、コンピュータと周辺機器を接続するインターフェイスの開発をする「異機種間接続システム開発専門会社」としてスタートいたしました。社名のRADとは、Research And Developmentの頭文字で、最先端技術の開発をはじめ、常に新しい分野に果敢にチャレンジし、未来を切り拓こうとする当社の精神を表しています。

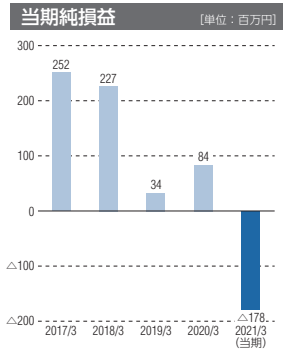
業績ハイライト

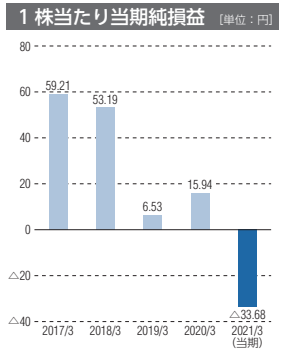
売上高	**30億8百万円**（前期比 ↘ **4億14百万円減**）
営業損失	**1億24百万円**（前期は**103百万円**の利益）
経常損失	**99百万円**（前期は**108百万円**の利益）
当期純損失	**1億78百万円**（前期は **84百万円**の利益）











エンタープライズソリューション事業

売上高：1,807百万円

TOPICS

☆企業向けシステム開発受託ビジネスは堅調に推移、派遣常駐型ビジネスは規模縮小

☆kintoneアプリケーション開発は伸長、ウィズコロナ・ポストコロナ向けソリューションの展開

〈ソリューション展開例〉

放送・配信
ライブ配信システム
動画配信システム
映像レコーディングシステム
DRM システム

公共事業
緊急車両向けカーナビシステム
電子図書館システム
流通情報システム
水道業務管理システム

製造
工事原価・会計システム
受注連携 (EDI) システム
原価管理システム
生産管理システム

文書
売上情報参照・請求書発行システム
仕入管理 C/S システム
販売管理 C/S システム
請求管理 C/S システム

輸送・航空
総合カーリースシステム
レンタカー貸渡・管理システム
国内生産管理システム
機内食統合システム

WEB システム
ダッシュボード
Web 受注システム
公共案件管理 WEB システム
WEB 勤怠管理システム

物流
伝票発行システム
需給計画システム
出荷・梱包・検品システム構築
フリートコントロール

組込みシステム
計測・制御系
消防・防災系
情報・通信系
自動車・船舶・産業系

BI (Business Intelligence)
BOARD®
BI+ プランニング + 予測分析を
オールインワンで提供する
業務管理ソリューション

在庫・生産管理
HTT(Hand Held Terminal) 検品システム
流通・卸売り・小売業向け EDI システム
POS 連動顧客管理システム
電子決済システム

金融
金融情報配信 GW システム
カード業務システム
リスク管理システム
海外拠点システム

情報通信
GIS マッピングシステム
デジタルコンテンツ販売システム
移動通信会社向け販売管理システム

AI・機械学習
NeoPluse®
vAnalyzer®
Hadoop 応用基盤

IoTインテグレーション事業

売上高：1,200百万円

TOPICS

☆インダストリアルIoT事業は工場操業停止の影響で、営業機会の大幅縮小

☆アドバンテック社製の感染対策ソリューションの積極導入によるメディカル分野の拡大

〈製造現場向IoT例〉

カメラ映像
設備動作監視
不正侵入監視
映像トレーサビリティ
作業者導線分析

データ取得
PLC/CNC/PC
各種センサ / 電子媒体
基幹システム連携
手入力帳票

生産管理 / 品質管理
生産進捗分析
生産スケジューラ
トレーサビリティ
異常分析

WebAccess
ADVANTECH WISE-PaaS Edge Intelligence Platform
Konekti iFactory Apps

★AI、IoT、クラウドを活用した「未来型工場」提案
★「全てが揃う！」iFactory推進支援ソリューション
★アドバンテックWISE-PaaSプラットフォーム活用
★エッジ／クラウドのシームレス統合、クイック導入
★ラッドオリジナルKonektiプラットフォーム提供
★あらゆる現場に対応する豊富なハードウェア提供

アラート / 制御信号発信
メール通知
パトライト連動
警報装置発報
設備制御実行

ペーパーレス
電子帳票管理
設備データ連携
工程管理
作業支援システム

戦略モニタリング / ダッシュボード
ライン別設備状況可視化
総合設備効率分析
生産効率分析
多拠点間比較

財務諸表 (要旨)

貸借対照表

<単位：千円>

	第50期 2021年3月31日	第49期 2020年3月31日
資産の部		
流動資産	3,625,050	4,012,789
固定資産	412,495	447,930
有形固定資産	27,584	31,153
無形固定資産	102,662	60,851
投資その他の資産	282,248	355,926
資産合計	4,037,545	4,460,720
負債の部		
流動負債	571,077	721,243
固定負債	932,600	1,016,214
負債合計	1,503,678	1,737,457
純資産の部		
株主資本	2,505,421	2,709,871
資本金	1,239,480	1,239,480
資本剰余金	973,222	973,222
利益剰余金	324,990	529,440
自己株式	△32,271	△32,271
評価・換算差額等	28,446	13,391
純資産合計	2,533,867	2,723,263
負債・純資産合計	4,037,545	4,460,720

POINT 前期比

流動資産：現金及び預金の減少、売掛金の減少 ↘ 減　少
固定資産：ソフトウエアの増加、貸倒引当金の増加 ↘ 減　少
負　　債：買掛金の減少、有利子負債の減少 ↘ 減　少
純 資 産：当期純損失による利益剰余金の減少 ↘ 減　少

損益計算書

<単位：千円>

	第50期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日	第49期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
売上高	3,008,076	3,422,228
売上原価	2,583,036	2,655,209
販売費及び一般管理費	549,452	663,318
営業損益	△124,412	103,700
営業外収益	27,011	8,958
営業外費用	2,004	3,889
経常損益	△99,405	108,769
特別利益	–	1,453
特別損失	64,789	1,149
税引前当期純損益	△164,194	109,073
法人税、住民税及び事業税	6,793	28,967
法人税等調整額	7,033	△4,159
当期純損益	△178,021	84,264

POINT 前期比

売　上　高：IoTインテグレーション事業の受注増加 ↘ 減　少
営 業 利 益：労務費の増加、外注加工費の減少、販管費の減少 ↘ 減　少
当期純利益：受取配当金の増加、貸倒引当金繰入額の増加 ↘ 減　少

キャッシュ・フロー計算書

<単位：千円>

	第50期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日	第49期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,272	88,604
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,880	△95,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△145,477	△148,853
現金及び現金同等物に係る換算差額	194	△435
現金及び現金同等物の増減額	△173,891	△155,924
現金及び現金同等物の期首残高	3,094,925	3,250,850
現金及び現金同等物の期末残高	2,921,033	3,094,925

POINT

営業活動CF：当期純損失による支出、売上債権の減少、仕入債務の減少
投資活動CF：無形固定資産の取得による支出、投資有価証券の売却による収入
財務活動CF：有利子負債の返済による支出、配当金の支払いによる支出

会社の概要

会社概要

社名
日本ラッド株式会社　Nippon RAD Inc.

資本金
1,239,480千円

設立
1971年6月

従業員数
288名（2021年3月31日現在）

本社
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目2-5

大阪事業所
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1丁目6-1

名古屋事業所
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目6-35

福岡技術センター
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目10-35

関連会社

会社名	資本金（百万円）	議決権比率	主要な事業内容
株式会社ライジンシャ	40	49%	医療情報関連システム開発・販売

役員

代表取締役会長	大塚隆一
代表取締役社長	須澤通雅
取締役	埜口晃
取締役	土山剛
取締役	大塚隆之
社外取締役	武田邦彦
社外取締役	劉克振
社外監査役	蒲池孝一
社外監査役	日下公人
社外監査役	福森久美
社外監査役	藤澤哲史

株式の概況

株式の概要（2021年3月31日現在）

1 発行可能株式総数
15,000,000株

2 発行済株式の総数
5,355,390株

3 単元株式数
100株

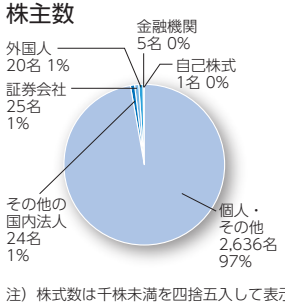
4 株主数
2,711名

5 大株主

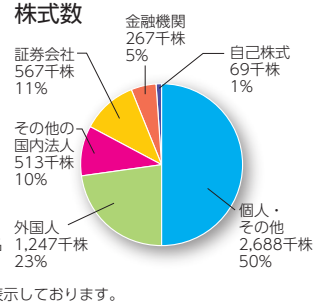
株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	株	%
大塚隆一	932,520	17.64
ADVANTECH CO.,LTD.	850,000	16.08
有限会社モールネット	288,000	5.45
上田八木短資株式会社	228,500	4.32
株式会社エフ・フィールド	200,000	3.78
株式会社SBI証券	179,600	3.40
ADVANTECH CORPORATE INVESTMENT CO.,LTD.	154,310	2.92
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	150,500	2.85
BANK JULIUS BAER AND CO.LTD.	109,700	2.08
小中景子	92,500	1.75

6 株主分布状況

株主数



株式数



注）株式数は千株未満を四捨五入して表示しております。
本グラフでの株式数比率は、議決権比率ではなく、持株比率を採用しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告により、当社のホームページ（https://www.nippon-rad.co.jp）に掲載いたします。 なお、やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うこととします。
上場証券取引所	JASDAQ
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063　東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031（フリーダイヤル）

●株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

●特別口座について
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

ホームページ、Facebookページのご案内

当社に関する様々な最新情報をご覧いただけます。Facebookページでは採用情報や社員の日常なども日々お届けしています。
ぜひご覧ください。

ホームページ
https://www.nippon-rad.co.jp

公式Facebookページ
https://www.facebook.com/NipponRadInc